



MINISTÈRE
DE L'EUROPE
ET DES AFFAIRES
ÉTRANGÈRES

*Liberté
Égalité
Fraternité*

NUTRITION FOR GROWTH PARIS 2025

N4G パリ コミットメント ガイド



イントロダクション

この文書は、ステークホルダー(政府、ドナー、慈善団体、国連機関、市民社会組織、民間セクター、研究機関)に対し、N4Gパリサミットのためのコミットメントを策定するためのガイダンスを提供します。ここでは、N4Gパリの説明責任を目的としたコミットメント作成、記録、登録、報告について、また、意味のあるSMART¹なコミットメントを行うための基準や、ステークホルダーの参加原則についても述べます。

この文書は、2021年のN4G東京サミットで学んだコミットメント・ガイドと教訓を基に構築され、N4Gパリ・ガバナンスの中で主導された国内および国際的な協議によって強化されました。これは、西アフリカ7カ国における東京サミットのために行われたN4Gコミットメントの実施状況を検討することを目的としたEU 4 SUNプログラムによって実施された研究のハイレベル提言の一部を反映しています²。

N4Gパリ・コミットメント・ガイドは包括的な資料であり、N4Gパリ・ビジョン・ロードマップと併せて読むことを意図しています。これは、サミットで想定されるテーマ別領域の枠組みを詳述しているものです。本ガイドラインは、N4G国際諮問委員会の6つのテーマ別ワーキンググループによって作成されたコミットメント答申によって補完されます。ガイドとこれらの資料は、N4Gパリの一部として栄養アジェンダを進めることに興味のあるすべてのステークホルダーと一緒に利用すべきものです。

N4Gパリサミットは、持続可能な開発のための2030アジェンダを前進させるために、2025年に世界的・国家的な栄養活動の活性化に向けた重要なステップとなっています。サミットは、**政治的・財政的コミットメント**を発表し、テーマ別の領域にわたる大胆で革新的なSMARTのコミットメントを行い、世界保健総会(WHA)の世界栄養目標の更新、ローマ宣言2014を達成するために、世界社会と国家社会を動員し、持続可能な開発目標(SDGs)の達成を加速させるためのハイレベルの答申を提示します。サミットの成果は、パリ2025年N4Gグローバル・コンパクトで承認されます。

あらゆる形態の栄養不良を終結させるという世界的な課題に対処するためには、国際社会の支援を受けつつ、政府、市民社会および民間セクターが協力的かつ調整された行動をとることが必要です。N4Gパリサミットは、ステークホルダー間の潜在的な利益相反を考慮し、構造力の不均衡に対処するよう努力する一方で、本資料に示された参加原則を遵守する全てのステークホルダーに対し、その努力を強化するためのコミットメントを行うよう勧告します。

これらのステークホルダーには具体的には以下のものが含まれますが、これらに限定されるわけではありません：

- 政府(財務、計画、健康、農業、教育、社会保護、環境、女性問題などの省庁、複数部門の栄養政策や計画を提供することが義務付けられている部門のレベルより上位に位置する地方分権及び調整メカニズムも通じて)；
- 二国間および多国間ドナー(ドナー政府およびドナー団体)および慈善団体；
- 国連機関(栄養・農業に従事する機関が主導)や国際的な金融機関

¹ 具体的、測定可能、達成可能、適切性、および達成期限付き。

² Scaling Up Nutrition (SUN) Civil Society Meeting, Abidjan, RCI, 2024年3月。「西アフリカ7カ国におけるN4Gコミットメントの実施の評価」の結果のプレゼン、専門家フランス(EF)、2024年6月。本資料の執筆に利用可能な制限拡散に関する要約報告書。EU4SUNプロジェクトは、欧州連合(EU)が資金を提供し、スペインの協力(FIAPP)とフランスの協力(Expertise France)によって実施される国際協カイニシアティブである。EU4SUNは、26カ国(各地域)を対象に、東京のコミットメントの進捗状況を評価し、N4Gパリのさらなるコミットメントの策定を支援することを目標としています。

- ↑ 表紙写真1:グアテマラ、女兒(10)は、クイーチェ州ジュイルの村にあるミックス・スクールの校庭のチャードを点検している。© ユニセフ/UNI484388/フローレス
- ↑ 表紙写真2:スリランカ、子どもの消耗症の予防と治療(2024年) ©UNICEF Sri Lanka/2024/InceptChange
- ↑ 表紙写真3:シエラレオネ、母でありChild Health Aideの看護師ドリス・ランサナが、母乳育児のメリットについて、歌で健康の対話を始めます。©UNICEFシエラレオネ/2024

- 市民社会組織(消費者団体を含む国際的および国内の非営利団体を含む);
- 民間セクター関係者(食品部門からの企業・投資家、多国籍企業、中小企業を含む);
- 研究機関(アカデミア及び関連研究所、国内又は国際的研究所を含む。)

本ガイドは、すべてのステークホルダーをコミットメント・メイキング・プロセス(第1部)で支援し、コミットメント・メイキングおよび全体的なN4G議事録(第2部)を支える参加原則を概説することを目的としています。



ミャンマー:農家は、フランスの食糧援助プログラム(FAP)によって提供された電動耕運機を用いて、田んぼを耕す。© SI/2022

第1部 コミットメント

1. 良好なコミットメントを準備する

2030年WHA目標とより広範なSDGsアジェンダを達成するために、これまでのコミットメント(達成されたか否か)と未だ実施されていないコミットメントとの間のギャップを埋めるための作業が引き続き行われています。N4Gパリサミットのために動員されるコミットメントは、このギャップの解消に貢献すると同時に、栄養に配慮し³栄養に関してSMARTな気候変動対策を促進することにも貢献します。⁴

サミットでのコミットメント作成自体が成功の核心です。これらのコミットメントに意味を持たせるためには、過去のコミットメント、すなわち2021年の東京N4Gサミットでのコミットメントを考慮に入れ、すべての新しいコミットメントを栄養に関する既存の説明責任メカニズムに組み込むことが重要です。これは、次回サミットやそれ以降まで進展を追跡できることを確実にするでしょう。

このように、第一の重要なステップとして、N4G東京のコミットメントを行った団体は、それらを再検討し⁵、達成された進歩を評価し、栄養に関する説明責任に特化したグローバル・プラットフォームまたはGNR(Global Nutrition Report)によって管理される「Nutrition Accountability Framework」(NAF)の進捗状況を報告することになります。

a. コミットメント・メイクを推進する包括的な勧告

N4Gパリは財務・政治的コミットメントの動員を目指しています。後者には非財務コミットメントが含まれているため、そのタイプは、実施可能な環境、政策、プログラムまたは影響に関するコミットメントまで多岐にわたります。これらの分類については、本ガイドでさらに詳述されています(「SMARTコミットメントの作成」、表1参照)。



洪水被害者へのIYCF支援の一環としてUNICEFの支援を受けて調理された栄養価の高い食品を食べながら笑う子どもたち2人。Oudomxay キャンプ、Attapeu、Lao PDR。# UNICEF/UN0232111/Nazer

³ 参照: World Bank revised Investment Framework for Nutrition – Shekar, Meera; Shibata Okamura, Kyoko; Vilar-Compte, Mireya; Dell’Aira, Chiara; eds... 2024Cadre d’investissement pour la nutrition 2024.人間開発の展望概要パンフレット© ワシントンDC:世界銀行。http://hdl.handle.net/10986/4216 (Link)⁴ ライセンス: CC BY 3.0 IGO.

⁴ 参照: 国連気候変動会議(COP28)の議事録、および栄養、食糧システムの変革と気候を結びつける関連の連合努力: I-CAN、HDSFS、持続可能な食糧システムのためのOne planet network。

⁵ 東京のN4Gコミットメントの実施状況は、SUN38カ国で利用可能であるべきであり、「N4Gパリ2025へのEU4SUNプロジェクト支援」とExpertise FranceおよびFIAPの技術支援を通じて、N4Gパリのコミットメント策定のベースラインとして活用される。

N4Gパリは、根本的な原因だけでなく、直接的な決定要因にも取り組むことで、全ての国があらゆる形態の栄養不良に対処する緊急性を認識し、全てのステークホルダーが、多部門の行動を通じて栄養不良との闘いを加速させる大胆で包括的なコミットメントを提示することを奨励している。

N4Gパリは、資源を最大限に活用し、東京におけるコミットメントを強化するため、3つの重点領域と3つの横断的分野に重点的に取り組みます：

1. 栄養・健康・社会保護;
2. 栄養、持続可能な気候変動を考慮した回復力を持った食料システムへの移行;
3. 栄養、危機に対する回復力;
4. 栄養とジェンダーの平等;
5. 栄養、データ、研究、人工知能、栄養に関するイノベーション;
6. 栄養に関する資金動員と説明責任⁶

政府、二国間および多国間のドナー、国連組織、市民社会、民間セクターおよび研究機関は、**政治的・財政的コミットメント**を一つのテーマ領域に限定するのではなく、むしろ、**国家栄養計画**(該当する場合)に連動し、**異なるセクターの計画や投資**、ならびに**異なる地理的レベル**(世界レベル、地域レベル、国家レベル、およびそれらの範囲内、分散化されたレベル)で**栄養を統合**する全体的で包括的かつ協調的なアプローチを採用することが推奨されます。

第2の包括的な勧告は、政治的コミットメントを国家栄養計画(適用可能な場合)と整合させ、**栄養を異なる部門別計画と政策の中に統合**することです。同様に、財政的コミットメントは、可能な限り、国家栄養計画および国家開発の優先順位に合わせるべきです。これにより、コミットメントが国の優先順位、目標および目標を満たすことが保証されます。この勧告については、後述の第2節でさらに述べます。

コミットメント(政治的、財務)を実施するために必要な制度的能力は、SMARTnessの側面(本資料の後半で紹介する)を満たし、持続可能であることを保証するために、慎重に検討されなければなりません。



ブルキナファソ北部サヘル地域ドリで、新しく設置されたスタンドパイプから水を飲む女兒。© ユニセフ・ブルキナ・ファソ /2024/モハメド



ウクライナで授乳に関する認定コースを受講する医療専門家。© UNICEF Ukraine/2024/Viktor Zavalniuk

要約すると、2025年のN4Gパリのコミットメントは、以下のようになる:

- N4G東京のコミットメントがある場合はそれを基に構築し、強化する;
- 視認性と説明責任を確保するためのNAFプラットフォームにおける過去のコミットメントの進捗状況を報告する;
- 政策と財政のコミットメントが首尾一貫しており、国の優先順位に対応し、国の目標と整合性がとれていることを確保する。また、コミットメントは、栄養に関する説明責任を強化するために、国の予算や会計システムと可能な限り整合させるべきである(「説明責任と将来の追跡」の項b参照);
- 国際目標に合わせる⁷;
- 孤立したコミットメントを回避し、適切な場合には協力を通じてより大きな影響を助長するために、他の構成団体を含む他のステークホルダーのコミットメントと一致するように求める;
- 栄養不良の直接的、間接的、構造的原因に対処するために、他のセクターの介入の中に栄養目標を統合するコミットメントに焦点を当て、栄養に特化したコミットメントと栄養に配慮したコミットメントを維持し、拡大する;
- 過体重と肥満、持続的な低栄養の流行の拡大という二重の課題に緊急に取り組むことを目的として、食料システムの変革を通じて、健康的で栄養価の高い持続可能な食生活の促進と栄養に特化した行動を橋渡しする革新的なコミットメントを奨励する;
- 資源の利用を最大化し、相互依存的な目的にまたがる共同便益を促進するために、すべてのセクターにおける政策、介入および投資にわたる栄養の統合に関する進展を促す;

b. 国内および国際的な目標に沿った意味のあるコミットメントの確保

N4Gが誘致を目指す政治的・財政的コミットメントは、各国の優先課題や国際的に合意された目標と整合性を持たなければなりません。

国のコミットメントは、国の栄養政策、戦略及び目標に関する進捗を加速させることに貢献すべきです。可能な場合には、コミットメントは多部門にわたり、策定プロセスにはすべての関連ステークホルダーが関与すべきです。既存の多面的かつ多部門的な栄養調整メカニズムを利用して、国のコミットメントについて議論し、合意することができます。

コミットメントが自らの管轄外での進展に寄与する可能性が高い(例えば、公式な開発支援を通じた)ステークホルダーは、最大限の調整と影響を確保するために、他のステークホルダーグループの国家計画とコミットメントに沿うべきです(「説明責任と将来の追跡」の項参照)。

また、その達成に向けて貢献する手段として、国際的に合意された栄養のゴール、目標、戦略および基準に整合したコミットメントを行うことが、関係者に強く奨励されます。

ステークホルダーは、そのコミットメントを立案する際に、食品に対する人間の権利の3つの要素-すなわち、主要な国際的手段とガイドラインによって認識されているように、利用可能で、アクセス可能で、かつ十分なものでなければならないこと-をすべて埋め込むべきです。この分野における政府のコミットメントは、特にこの権利を尊重し、保護し、促進し及び(円滑化又は規定を通じて)履行するという政府の義務を反映すべきです。

⁷ 2025~2030年の世界保健総会の妊産婦、乳幼児の拡大国際栄養目標およびプロセス指標に関する提言: <https://www.who.int/news-room/articles-detail/online-consultation-2025-2030-world-health-assembly-global-maternal-infant-and-youngchild-nutrition-targets-and-proposal-for-process-indicators> (Link)を参照

ステークホルダーは、その役割と責任に見合ったコミットメントを提出すべきです。例えば、各国政府は、あらゆる形態の栄養不良問題の規模に取り組むことができる野心的な方針・戦略の採用にコミットするよう奨励されます。民間企業は、企業の社会的責任プログラムに加えて、優良事例の統合に焦点を当てて、企業のサイズと市場シェアに関連した自らのコミットメントの妥当性を再検討することが奨励されます。

ステークホルダーは、コミットメントを行う際、特に脆弱で紛争の影響を受けやすい状況において、「害を及ぼさない」という原則を尊重すべきです。

NAFの結果をモニタリングし、進捗状況を報告するための十分な資金を早期に提供することは、体系的に採用すべき好事例です。

さらに、コミットメントは必須です:

- 第II部で後述している**N4Gパリの参加原則を遵守し**、N4Gパリに登録され、かつN4Gパリの一部としてカウントされるようにNAFに合わせる;
- **SMARTであること**: 具体的、測定可能、達成可能、適切性、および達成期限付き。NAFの登録プロセスでは、これらすべてのSMARTnessの要素を含めることが可能であり、共通の固有のプラットフォームを介してそれらのモニタリングと算定を容易にする;
- 公的に利用可能なNAF追跡メカニズムの一部として、年次報告を含めて**監視されていること**。⁸ それはコミットメントにはコミットメントの進捗状況をモニタリングするプロセスを詳述するための専用のセクションが設けられていることを意味する。



ソマリア, Baidoa© ユニセフソマリア

⁸ NAFコミットメントトラッカーを使用するには、以下を参照してください。 <https://globalnutritionreport.org/resources/naf/tracker/> (Link)

c. SMARTコミットメントの構築

国および世界の栄養目標を達成するためには、コミットメントを明確かつ実質的な行動に転換し、それに対してコミットメント作成者が説明責任を負うことができるようにする必要があります。コミットメントは、例えば、政治的リーダーシップに変化がある場合、進展を持続させる鍵となる、測定可能な行動と監視を伴う正式な政府戦略に統合されるべきです。

したがって、コミットメントはSMARTとして策定され、NAFの要件に対応することが求められます。これにより、すべてのステークホルダーに共通の栄養説明責任・システムが確保され、N4G要約の間の進捗報告が重要となります。

SMART基準の定義:

1. **具体性:**コミットメントは、コミットメント作成者とコミットメント作成者のタイプ、内容、行動のタイプ/分類、地理的範囲、および対象集団を明確にするべきである;
2. **測定可能**:**進捗を測定するための主要な指標、その指標のベースラインレベル、ベースラインレベルの年、指標の目標レベル、指標のモニタリングプランを特定すること;
3. **達成可能:**総コミットメント費用、資金提供者、資金提供の仕組み、確保された総費用の金額などの要因を考慮すべきである;
4. **適切性:**世界の栄養目標やN4Gのテーマ領域に合わせるべきである。
また、状況に関連した(地域レベル、国レベル、または世界レベルでの)栄養上の優先事項と課題を反映させ、過去に達成された進展のレベルに基づいていることも重要である;
5. **達成期限付き:**コミットメントは、達成のための現実的な時間枠を有し、開始日および終了日を含め、その期間内に達成すべき重要なマイルストーンを明記すべきである。

** 判定基準には、コミットメント・作成者が、容易かつ定期的に情報提供できる指標を介して定期的なモニタリングを実施することが求められる。

SMARTのコミットメント及びNAF要件に関するさらなるガイダンスは、GNRウェブサイト:

<https://globalnutritionreport.org/resources/naf/about/smart-commitments/> (Link)で入手可能である。各コミットメントのSMARTnessは、NAFプラットフォームの登録プロセスを通じてGNRが評価し、コミットメント作成者が必要であればGNRの支援を得て調整できるようにする。

表1は、サミット分類とGNRのNAF栄養行動分類システム⁹との関係を示しています。財政的コミットメントはNAFでは実現可能な行動として分類されていますが、政治的コミットメントは、その性質に応じて、実現可能な行動、政治行動または影響行動に該当する可能性があります。これらのコミットメントはNAFに公表されることから、GNRはNAF栄養行動分類システムに従って各コミットメントを分類し、大項目と関連するサブカテゴリーの両方を明記します。

サミットコミットメントタイプとGNR NAF栄養行動分類システム

N4Gサミット分類	サミットサブカテゴリー	GNRのNAF分類
財務的	財務的	実現可能であること:財務的
政治的	実現可能であること	実現可能であること:リーダーシップとガバナンス;運営、調査/モニタリング/データ
	政策・戦略	政策:食品のサプライチェーン、食環境、消費者のナレッジ、栄養ケアサービス
	プログラムの/介入的	
	影響	影響:食事、食糧と栄養の確保; 低栄養、肥満、食事に関連した非伝染性疾患(NCD)

⁹ NAF Nutrition Action Classification Systemについて詳しくは、「<https://globalnutritionreport.org/resources/naf/about/classification-system/> (Link)」を参照してください

表2は、SMARTなコミットメントの例を示しており、様々なタイプのコミットメントおよびコミットメント作成者を示すとともに、そのSMARTの特徴を強調している。テーマ分野別のより詳細な例は、N4G国際諮問委員会¹⁰の6つのテーマ別ワーキンググループによって作成されたコミットメント作成文書のテーマ別勧告に見られます

GNRは、各コミットメントの内容およびNAFコミットメント登録フォーム(参照:B章「コミットメントの確保」、セクション「登録および検証」)で収集されたその他のデータに基づいて、コミットメントのSMARTnessを評価します。

ステークホルダーによるSMARTのコミットメントの例

財務コミットメント(#1)

[国]の財務・計画・保健・農業省は、2025年から2030年の期間に、生後1000日間の栄養改善と全国の脆弱な民族集団の支援に焦点を当てた目標を絞った多段階プロジェクトに6億ドルを投資することを約束する。このコミットメントには、特定の年間配分と支出マイルストーンが含まれており、専門的な栄養予算の中で主要な省庁やプログラムに配分される資金が含まれている。進捗状況を毎年モニタリングし、2027年に中期的な見直しを行い、影響を評価し、必要に応じて資源を再配分する。

財務コミットメント(#2)

2025年から2030年にかけて、[食品会社]の機関投資家は、世界中の食品会社に、自社製品の健康度(砂糖、食塩、トランス脂肪のレベル)を公開し、より健康的な食品から自社の販売の50%以上を引き出すよう、資源を配分することを約束する。投資家は、製品の健全性の向上を実証した上場食品企業への投資を(現在の投資資産額 50 億米ドルを基準として)増やし、この分野で進展のない企業からは投資を売却する。年次評価によりポートフォリオの健全性を追跡し、投資決定に反映させる。

政治的コミットメント(実行可能であること#1)

2025年に始まった活動に伴い、2033年までに、[国]のSUN市民社会同盟は、より健康的な食事を促進するために国およびステークホルダーと協力することを約束する。これには、砂糖、アルコール、食塩、トランス脂肪の削減に関する公的キャンペーン、健康的な食事に関するトレーニング資料の開発と配布、栄養関連食品表示の採用の提唱、健康的な食事の影響経路をモデル化するための研究機関との提携などが含まれる。進捗状況は毎年評価され、活動ごとに主要マイルストーンが設定される。

政治的コミットメント(政策/戦略#1)

2025年からは、2035年までに、保健省、女性・社会問題省、文部省は、[国]の全国産業協会からの情報を得て、包括的で多部門にわたる母乳育児方針を策定することを約束する。この方針は、既存の方針および計画の強化、地域の母乳育児委員会の設置、専用の予算ラインの追加、戦略的行動計画の実施により、母乳代替品の国際販売コードと一致するであろう。

政治的コミットメント(政策/戦略#2)

2025年からは、2030年までに、[国際大手食料メーカー]は、健康的な製品(Health Star RatingまたはNutri-Scoreにより評価)の販売シェアを30%から50%以上に増加させることを目標として、製品の健康感を改善することを約束する。年次レビューでは、この50%のベンチマークを満たすように設計された対象製品改良により、進捗状況を評価する。

政治的コミットメント(プログラムの/介入的#1)

2035年までの10年間、[ドナー]は、分権化された保健省と協力して、[国]全域の5歳未満児における急性栄養失調の全症例を治療することを約束する。これには、治療センターの100%に管理キットを装備し、保健センターと地域で包括的なコミュニケーションプランを実施することが含まれる。カバレッジと影響は、治療の完全なアクセシビリティと有効性を保証するために、年2回レビューされる。

政治的コミットメント(影響#1)

[国]保健・農業省は、5歳未満児の発育不全の全国レベルを2025年の28%から2035年までに20%に低下させることを約束する。これは、国家栄養アクションプランの加速的な拡大と栄養に配慮した介入の拡大によって達成されるであろう。進捗状況は毎年モニタリングされ、2030年に中間目標が設定され、2035年目標との整合性が確保される。

10 N4G のテーマ別コミットメント勧告は 12 月下旬までにまとめられ、本ガイドと併せてすべての関係者に公開される予定です。

コミットメント策定に関する国内協議のための具体的な勧告

国レベルでのコミットメントを策定するために、コミットメント作成者は、既存の国の栄養政策、戦略、プログラムを見直し、多部門・部門の優先順位のバランスをとるために、複数のステークホルダーとの協議プロセスを構築することが奨励される。特にSUN諸国では、SUNのプラットフォームは、これらの複数セクターおよび複数のステークホルダーによる協議を実施する理想的な包括的枠組みを提供しており、コミットメントが国家の栄養政策や枠組みに組み込まれるようになっています。協議プロセスの指針となる参加原則については、本ガイドの第II部でさらに詳しく述べます。

栄養改善の進展に対する最終的な障壁を分析し、その克服方法に関するエビデンスをレビューすることが重要です。持続可能な食糧システムのための健康的な食事を確保するためには、栄養に特化した行動と、健康と食品部門を包含する栄養に配慮した行動の両方に取り組む、栄養行動に対する全体的なアプローチをとることも同様に重要です。

以下の質問は、議論の指針となります：

1. このコミットメントは、国家栄養政策、戦略または計画に寄与するのか、あるいは国家栄養目標に寄与するのか。
2. このコミットメントは、実装面において現在のギャップや課題の進展を促進するのに役立つか。
3. このコミットメントは、現在の栄養政策、栄養のための環境を実現可能性を改善するか。どのような方法で？
4. そのコミットメントは、現行のプログラムや栄養に関する行動の規模、範囲、あるいは野心を高めることを可能にしているか。
5. このコミットメントは、女性や過小評価されているグループ(例えば、子どもや青少年)に対して具体的な検討を行い、最も疎外されているグループに到達するための具体的な計画を含んでいるか。
6. コミットメントに財務的要素が含まれている場合、この新たな資金提供(特に、東京に対して対応するコミットメントがなされた場合)となるか。このコミットメントには、それらの資金を調達し、支出する計画が含まれているか。
7. コミットメントがある政策に関係する場合、これは新しい、あるいは改善された政策なのか?このコミットメントには、この政策の財源となる費用のかかる計画が含まれているか。支出追跡の仕組みを検討しているか?
8. コミットメントは費用対効果が高いか—すなわち、経済モデルや利用可能なエビデンスと整合しているか。
9. コミットメントでは、あらゆるジェンダーのすべての個人に及ぼす可能性のある差別化された影響と、栄養面の転帰を決定する際にジェンダーが果たす役割を考慮しているか。
10. コミットメントは公表されたエビデンスに基づいているか?
11. コミットメントはSMART:具体的、測定可能、達成可能、適切性、達成期限付きか?
12. コミットメントには説明責任の要素が含まれているか?

13. コミットメントは以下と整合性があるか:
- SDGのターゲットは2.2(あらゆる形態の栄養不良)および3.4(NCDs);または他のSDGターゲットの栄養;
 - WHAIは、低栄養、母乳育児、NCD、または肥満を対象としている;
 - 第2回国際栄養会議(ICN2)行動の枠組み?

上記の質問の多くに対する回答が「イエス」であれば、このコミットメントはサミットで価値を提供し、世界の栄養目標の達成に貢献できる可能性が高いです。同様に、国の目標と優先順位に寄与することが期待されます。

2. コミットメントの確保:登録と説明責任

a. 登録・検証

「N4Gパリ」にカウントされるコミットメントについては、NAFプラットフォーム:
<https://naf.globalnutritionreport.org/signup>にオンライン登録しなければなりません。

この登録では、ステークホルダーはGNR: <https://globalnutritionreport.org/resources/naf/about/platform-guide/> (Link)によって設計され、利用可能になった登録フォームを完成することが要求されます。

すでにサインアップされているステークホルダーは、通常のサインイン認証情報である
<https://naf.globalnutritionreport.org/signin>を使用して、NAF登録プラットフォームにアクセス権を付与します。

検証を進める際には、NAF登録プロセスを通じて以下のことを証明します:

- 「害を及ぼさない」という原則;
- 国の優先順位、目標および目標との整合;
- 国際的に合意されたゴール、目標、戦略および基準との整合;
- 適格基準を満たすこと(第II部-参加原則「N4Gパリに対して誰がコミットメントできるか」参照)。

GNRがN4Gパリサミット前に基本レベルの検証を行うことができるよう、コミットメントは時宜を得た方法で登録されるべきです。2025年2月28日以降に登録されたコミットメントは、検証がサミットに間に合わない可能性があります。

2025年3月28日までにNAFに登録されたいずれのコミットメントも、N4Gパリに指定され、N4Gパリ参加原則(後述参照)に定められた要件を満たす場合には、N4Gパリ・コンパクト付属文書に含めることを検討することができます。

サミット後、GNRから通知される締切日までにNAFに登録されたコミットメントは、N4Gパリの参加原則の要件を満たしている限り、N4Gパリにカウントされる。これにより、SUN Global GatheringはN4G Parisのすべてのコミットメントを検討できる。その後、GNRは、リソースが許す限り、ステークホルダーが引き続きコミットメントを行い、GNRからの質問に回答できるようにプラットフォームを開いたままにするつもりですが、それらのコミットメントはN4Gパリサミットの記録にリンクされることはありません。

GNRによって登録され、検証されたコミットメントは、NAF Commitment Trackerで公開されます。

これらのコミットメント、検証プロセス、およびサミット後のこれらのコミットメントの進捗状況の最終的な報告に関するコミュニケーションについては、GNR はコミットメントを行う組織の NAF プラットフォームの主なユーザーに書面で連絡します。したがって、すべてのユーザー情報を最新の状態に保つことをお勧めします。

ユーザー情報の更新に関する情報や支援、またはNAF登録プロセスに関する質問については、NAF@globalnutritionreport.org (NAF@globalnutritionreport.org)にお問い合わせください

b. 説明責任と今後の追跡

NAFプラットフォームにおけるコミットメントの登録は、ステークホルダーの説明責任の保持に役立ちます。N4G東京でコミットメントを行った団体は、新たなコミットメントを登録する前に、同じNAFプラットフォームで進捗状況を報告し、次回のサミットまでにN4Gパリコミットメントの進捗状況を報告することを約束する必要があります。したがって、すべてのコミットメントには予算が組み入れられ、資金が確保され、説明責任のプロセスが説明され、資金が確保される必要があります。データ収集と説明責任の仕組みは、透明性のある進捗追跡を可能にするために、すべてのコミットメントに組み込まれるべきです¹¹

実行可能な場合には、コミットメント・作成者は、N4Gサミット以降の説明責任を保証するために、他の国際的な説明責任の仕組みにおけるコミットメントを登録し、追跡することも推奨されます。このようなメカニズムには、以下が含まれます:

- 経済協力開発機構開発援助委員会の説明責任を目的としたデータベース。ドナーの財務コミットメントは、ここに登録されるべきです: <https://web-archiver.oecd.org/temp/2024-06-20/512309-data-collection-and-resources-for-data-reporters.htm>
- 世界保健機関(WHO)と国連食糧農業機関(FAO)が開催した「国連栄養のための行動の10年」
- 国の説明責任メカニズムが存在する場合。

全体的に見て、コミットメントは、栄養に関する説明責任を強化するために、国家予算および予算システムの中で算定されるべきです。これは、国の管轄区域外のステークホルダーからのコミットメントにも関係している。国の栄養に配慮した活動の国のシステムへの追跡と説明責任を強化するために、国の栄養に配慮した予算と会計メカニズムの仕組みを考慮すべきです(まだ整備されていない場合は、開発すべきです)。各国政府が、各国の政策、計画、目標を支援するために、協調的かつ協調的な複数のステークホルダーの関与を、専用資料で封印する努力をすることは、喜ばしいことです。

同様に重要なのは、誰がコミットメント期間中の追跡調査に責任があるのか、また報告の周期性や使用する報告メカニズムを明確にすることです。コミットメントはその期間によって異なる可能性があるため、定期的なモニタリングと説明責任が極めて重要です。N4Gパリは、コミットメントを策定する際に、そのようなプロセスと仕組みを検討し、設定することを奨励しています。これは、N4Gパリのビジョンと野心を支持し、サミット間の継続性と共同説明責任を強化するものです。

¹¹ 38カ国のSUNが、N4G東京のコミットメントの進捗状況とN4Gパリのコミットメント策定のために、EU4SUNの技術支援を利用することに留意する。「N4Gパリ2025リーフレットに対するEU4SUNプロジェクト支援」、EU4SUN、EU、FIAP (スペイン協力)、EF (フランス協力)、SUNを参照のこと。2025年11月



© ユニセフエチオピア2017、マイケル・ツェガイ

第2部 参加原則



世界食糧計画(WFP)学校、マラウイ、デッサ地区、ムブンジ小学校© MEAE

N4Gの成功は、共有されたビジョンのもと、また共通の説明責任の枠組みの中で、すべてのステークホルダーが積極的に参加することにかかっています。また、サミット全体を通じてステークホルダー間の潜在的な利益相反を注意深く管理することが必要です。

参加原則¹²は、ステークホルダーがコミットメントを行い、サミット自体に参加できる条件を定義しています。これらは、ステークホルダーの動員と信頼を強化し、建設的な対話を行い、サミットの目的を達成するための解決策を特定するためにデザインされています。

¹² 後述する「参加原則」は、N4G東京の原則に基づいています。これらは、N4Gパリ国家運営委員会との協議により改定され、より充実したものとなっている、N4G東京サミットから4年経過した現在の世界的な状況と栄養面の課題を反映することを目的としています。

以下に述べる基本原理は普遍的であり、すべてに当てはまるものです。SUN Movement ビジョンと原則¹³に記載されているように、SUNの参加原則に基づいています。

- (ア) 意図と影響について透明である;
- (イ) 包括的である;
- (ウ) 権利に基づく;
- (エ) 交渉に応じる;
- (オ) 予測可能で相互説明責任がある;
- (カ) 費用効果がある;
- (キ) 継続的にコミュニケーションをとる;
- (ク) 誠実かつ倫理的な方法で行動する;
- (ケ) 相互に尊重する;
- (コ) 危害を加えない。

1. 誰がN4Gパリにコミットし、サミットに参加できるか?

N4Gパリサミットへの貢献と参加には、すべてのステークホルダー(政府、二国間・多国間ドナー、国連機関、市民社会組織、民間セクター、研究機関)が以下に概説する基準を満たすことが必要です。この基準を遵守することにより、N4Gパリへのコミットメントを行い、サミットの公式ガバナンス、議事録およびサミット自体に参加できる資格が決定されます¹⁴。

これらの基準を満たさない場合、自動的に不適格となります。

- 食品、教育、健康、国際労働条約を満たすディーセント・ワーク(働きがいのある人間らしい仕事)、性的搾取や虐待からの保護、清潔な飲料水に対する権利、健康で保護された環境、労働における基本的原則と権利、合法的な土地の権利を含む人権を尊重する;
- 強制労働や児童労働を含む人権侵害に加担しない;
- たばこ、武器、アルコール又は化石燃料の製造及び加工に従事せず、又はポルノグラフィー又はギャンブルから収入を得ていない;
- 対人地雷またはクラスター弾の製造、販売および/または輸送から収益を得ない;
- 国連の制裁の対象とならない;
- 倫理上の理由から、国連の不適格サプライヤーリストに掲載されない。
- 2030年アジェンダの目的と相容れない潜在的な利益相反を宣言する;

¹³ SUN Web サイトのSUN の原則を参照してください。<https://scalingupnutrition.org/about/what-we-do>

¹⁴ これには、N4Gのロゴの下でのいかなる関連事象も含まれます。すなわち、栄養のためのソリューションビレッジと、すべてのN4G公式サイドイベントが含まれます。

- 母乳代替品の製造、販売および広告を行う事業体については、母乳代替品の国際販売規約(コード)およびそれに続く世界保健総会決議¹⁵(デジタルメディアのプロモーション実施に関するものを含む)に完全に準拠する;¹⁶
- 食品・飲料業界企業については、WHOの栄養プロファイルモデルまたは他の国際的に認められた栄養プロファイルモデル(NPM)¹⁷ 18によって定義されるように、不健康な脂肪、糖分、および/または塩分を多く含む製品の売上高/製品ポートフォリオの割合が40%未満である。
- 食品および飲料を販売する事業体については、18歳以下の小児にはマーケティングしない方針を設けている。

除外されたセクターのメンバーまたは上記の基準を満たさない企業を含む協会は、サミットに参加できますが、そのような除外されたメンバーまたは企業によって代表されることはできません。また、除外されたメンバーに代わってSMARTコミットメントを行うことはできません。

母乳代替品を製造、販売、宣伝し、コードに違反した実績のある企業は、N4G パリおよび N4G ロゴの下でのそのすべての手続きから除外されます。ただし、すべての市場でコードを完全に遵守するための厳格なポリシーを導入し、次回の N4G までに母乳代替品または補助食品の販売といかなる種類のコード違反も行わないことが推奨されます。各企業はコードに関して個別にコミットメントを行う必要があります。ビジネス団体は、包括的なコミットメントを行ったり主張したりするために使用してはなりません。

健康に良くない製品(WHO 栄養プロファイル モデルまたはその他の国際的に認められた NPM¹⁹で定義される不健康な脂肪、糖分、食塩が多い製品)が売上/製品ポートフォリオの40%以上を占める食品および飲料会社は、N4GパリおよびN4Gロゴの下でのそのすべての議事録から除外されます。ただし、すべての市場で売上ポートフォリオの改善をサポートする厳格なポリシーを導入し、N4G の次回の開催²⁰までに売上/製品ポートフォリオの40%未満がこれらの食品からのものになるようにすることが推奨されます。

参加原則によって不適格とみなされる団体が主導する財団や慈善団体は、N4G/パリに対してコミットメントを行うことも、サミットの公式ガバナンス、議事録、サミット自体のいずれにも参加することはできません。

15 「規範」及びその一部として支持されている追加の条項のいずれかを参照すること:<https://www.who.int/teams/nutrition-and-food-safety/food-and-nutrition-actions-in-health-systems/code-and-subsequent-resolutions> (Link);及び<https://iris.who.int/bitstream/handle/10665/254911/WHO-NMH-NHD-17.1eng.pdf> (Link)

16 完全母乳育児というWHAの目標達成における母乳代替品メーカーの重要性と役割を踏まえ、サミットに参加するためには、参加企業は行動規範を完全に遵守していなければならない。母乳代替品メーカーは、東京で合意された以前の行動計画に基づいて、行動規範の遵守に向けた進捗状況を公表し、進捗状況を独自にモニターし、その結果を公表しなければならない。これらは、サミットに向けて対話を開始する際に検討されなければならない。

17 Health Star Rating System(HSR)、Nutri score またはイギリス栄養プロファイルモデルなど。参考として、HSR <3.5またはNutriscore C、D、Eの製品は不健康とみなされます。

18 これらの基準の遵守は、ATNI (Access to Nutrition Initiative)のモニタリング体制、データ、能力に依存することになります。詳細はGlobal Index2024: <https://accessstonutrition.org/index/global-access-to-nutrition-index/>を参照のこと。(Link)

19 HSR、Nutri scoreまたはイギリス栄養プロファイルモデルなど。参考として、HSR <3.5またはNutriscore C、D、Eの製品は不健康とみなされます。

20 厳格な方針は、ベースライン、進捗状況の報告の仕組み、ロードマップなど、特定の目標にリンクされるべきです。



アフガニスタンのファラー県Posht-e-Road地区に住む小学1年生のPalwashaさん(6歳)。© WFP/Hasib Hazinyar

2. 意義のあるコミットメントを策定するためのコンサルテーションプロセスの指針となる原則

a. コミットメントは科学的かつ証拠に基づくアプローチによって導かれるべきである

- 公共政策のコミットメントは、可能な限り、取り組むべき問題に文脈化され、コミュニティの関与から得られた証拠を活用した科学的かつ地域的な証拠に基づくアプローチに基づいて行う必要があります。

b. コミットメント作成プロセスは包摂的であるべきである

- 関係するステークホルダーとのオープンな対話と協力の精神に基づく協議プロセスからコミットメントを導き出し、関係するステークホルダーが公共政策の提案や非政府貢献を含むその他の貢献について懸念を表明し、栄養目標や公衆衛生目標を損なうのではなく促進する方法を議論できるようにします。
- 強力な一連の推奨事項に到達する可能性を最大限に高めるために、多様なステークホルダーを含めるように努めます。
- ささまざまな経験や背景を持つ人々、さまざまな人口グループの人々、特に問題の影響を最も受け、栄養サポートやサービスを受けている人々の意見を考慮に入れるよう努めます。
- 若者、女性、先住民族、障がい者、その他の脆弱なグループの平等かつ有意義な参加を奨励します。
- コミットメント策定のための協議の結果を包括的に説明し、その結果を可能な限りすべてのステークホルダーと共有します。

c. コミットメント作りのプロセスは、利益相反や望ましくない影響から守られなければならない

- 公共政策勧告/コミットメントに関する協議は、異なる立場の完全性が尊重され、公共政策の選択肢が検討され、懸念が表明できる安全な空間で行われなければならない。この安全空間は、ステークホルダーが一般および公益を優先して、共通の栄養目標に賛成して行動するよう動機づけるべきである。
- コンサルテーションは、利益相反のない方法で公共政策の提言を不要な影響力または特別な利害、特に財政的利害からの干渉から保護する方法で実施されなければならない。ステークホルダーとそのパートナーが関与する潜在的な利益相反は、民間セクター、市民社会および慈善団体に関係するものを含む、策定および実施のすべての段階で考慮されなければならない。
- コンサルテーションは、権力の非対称性を考慮に入れ、必要な保護措置によってその結果から保護されなければならない。したがって、参加者は、ジェンダーに基づく差別に特に注意を払いつつ、いかなる形態の差別からも保護されなければならない。N4Gのガバナンスのメンバー、特にその事務局および運営委員会および国際諮問委員会の議長は、この問題に特に注意を払う。
- コンサルテーションでは、参加するステークホルダーに、その利害や立場について透明性を持たせることが求められる。このように、各国政府は、ステークホルダーが自国の組織のウェブサイトおよび/または他の透明性仕組みを介して自国のインプットを公的に共有する意志に基づいて、ステークホルダーに国家公共政策協議への参加を招くことを選択できる。
- 公共政策勧告に関する協議の結果は、協議の主催者によって他のサミットのステークホルダーと共有されるべきである。
- 各国政府は、最終的に、公共政策と財政的コミットメントを最終的に決定する責任を負う。



シニア・ニュートリション・ワーク・グループ@メクレンブルグ郡



ROJNAD-CI(コートジボワールの栄養・食品・持続可能な開発のための若者団体のネットワーク)のメンバーに対する栄養アドボカシー戦略を策定するためのワークショップ- EU4SUN & UNICEFプロジェクト。
© Expertise France

N4Gパリサミット連絡先

<mailto:n4g.dgm-dag-huma@diplomatie.gouv.fr>

—
**Ministry for Europe
and Foreign Affairs**

**Directorate-General for
Global Affairs**

27, rue de la Convention 75732
Paris CEDEX 15